美咲野小だより

5月

NO.２
Ｈ３０．５．１８
大津町立
美咲野小学校
文責：草場ルミ子

遠足

遠足の態度決定をどうするか！ 遠足について考える！

５月８日（火）は、待ちに待った歓迎遠足！降水確率は高いものの AM6:00 霧雨程度。AM6:30 教頭先生から電話があり、芝のところは濡れているけど砂の部分は大丈夫ではないか？とのこと。まず、こんなに朝早く現地（町民グラウンド）を見にいってくれた教頭先生に感謝。学校に着き、再度、雨雲レーダーで雨雲の動きを見ると、今大津町の上にある雨雲は次第に東に抜けていきそう。西側に雨雲は今のところない。この時点で、私の心は「行くこと前提」になりました。関係者（児童会担当の横田先生・遠足担当の筑紫先生・１年主任の福田祐子先生）にも集まってもらい下のことを提案しました。

①できるだけ行きたいので、遠足に行くか行かないかの判断をできるだけ遅くする。
② 10:30 頃再度現地を見にいく。
③地面が濡れているかもしれないのでお弁当は学校で食べることも想定。１・６年生は一緒に体育館で食べる。
④歓迎会の最後 11::00 に校長から子どもたちと職員に決定事項を伝える。
⑤学童保育や療育のお迎えについては、11:00 に連絡することを現時点で連絡する。

６年生が１年生の手を引いていくが、そのとき傘も持たねばならないので、安全面は大丈夫か？雨は降らないにしても、地面は濡れているので、遊んでいて転んだとき着替えはあるのか？そもそも濡れているのでリュックを置くにもシートを敷かなきゃいけないけど、その片付けは？等々、考えるべきはたくさんありますが、子どもたちは、朝から自由服にリュックと行く気満々！

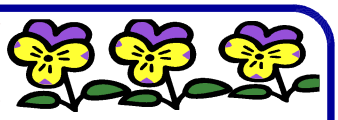
「え～っ行くの？」「せっかくだからやっぱり行きたい！」とか、先生たちの心の中ももちろん様々な思いがあるはず。でも「子どもたちにとって一番いい方法を考えたい！行けないにしても子どもたちが納得する判断を！」という思いは同じです。

結局、11:00 傘をささずには外に出られないほど雨は振りだし、遠足に行くのは断念しました。トホホ・・

上の写真は、遠足恒例の♪誰にだってお誕生日♪を歌って踊っている様子です。今回もこの歓迎会は大盛り上がりでしたよ。６の１の学級通信に紹介してあった子どもの日記に「雨が降って行けませんでした。私は正直がっかりでした。 ～中略～ でも、お弁当は１年生と食べることができてよかったです。１年生とたくさん遊びました。」「１年生の相手をして、少し疲れたけどとても楽しかった。私たちが１年生の時、前の６年生はこんなに大変だったんだとすごく感じました。」などがありました。

７６８名の子どもたちの心の中には、７６８通りの思いがあったことでしょうね。「朝の時点で中止！」という判断の方が簡単ですが、色々考えた５月８日の午前中でした。**たかが遠足！されど遠足！**

5／12（土）愛校作業お世話になりました！



遠足は雨でしたが、愛校作業は晴れでした。とてもきれいになりました。パンジーやビオラ、まだちょっともったいないと思ったけど、人手がたくさんある時にと、ナデシコとキンセンカ以外は全部抜いてもらいました。すっきりしたけど、寂しくなりました。早く植え替えしなくっちゃ！

美咲野小の自慢は？と子どもたちに尋ねたら、**「お花がいっぱい咲いているところ！」**という意見が出たとのこと。そのことを花いっぱいボランティアの方々に伝えたら、「ますますがんばらなくちゃ！」と言ってくださいました。また、「花いっぱいボランティアに参加したい！」と言われている保護者の方がいらっしゃるとのこと！学校がきれいになり、地域のつながりが深まる！本当にありがたいことです。

今年度も**「くまもと家庭教育１０か条」**を紹介していきます。

裏面には、県学警連便りを載せています。新潟の事件等もありました。子どもの見守り、十分注意しましょう。

第1条　～家族の信頼感～ 伝えよう 愛しているよのメッセージ
～くまもと家庭教育１０か条より～

校長室の落書き

校長室には、全クラスの学級便りを貼っています。それを読むと、各学級で起こっている様々な出来事が目に浮かびます。「授業中、鼻血を出した子に、担任がティッシュを準備しようとしたら、たくさんの子どもがポケットからティッシュを出してくれ、成長を感じた。」という嬉しいエピソード、「忘れ物がとても多くて困っている！」という担任の嘆き、「漢字のテスト、予告してるんですけど、準備してますか？」という叱咤激励などです。子どもたちや、保護者の皆さんから見れば、先生のことを、厳しく感じたり、甘すぎるように見えたりするかもしれません。しかし、どの先生も子どもたちへの愛情は確かです。担任外の先生も、別の視点で子どもたちのよさを見ていますよ。2年1組の通信「美咲野小のじまん」に「校長先生がおもしろい」という一文があり、「えっ！そんな風に見えてるんだ！」と、なんかおもしろいこと言ったっけ？」と笑ってしましました。